

44号

生駒市自治連合会だより

発行日 平成28年3月1日

発行 生駒市自治連合会

編集

自治連合会だより編集委員会



平成二十七年生駒市自治連合会第二回全体集會を、一月三十一日、小紫雅史市長を来賓に迎え、生駒市役所大会議室で開催しました。

今回の全体集會では、地域力ステツプアップ事業として採択したローレルコート萩の台自治会から、「地域力をステツプアップす

平成二十七年 生駒市自治連合会第二回全体集會を開催



る「支え合う会」を普及する事業」の報告と、各地区からの取組事例として、鹿ノ台自治連合会から、「鹿ノ台いきいきホール」について、東地区自治連合会から、「ゾーン30」の取組についての報告がありました。各報告後には、質疑応答が行れ、取組みに理解を



深めました。

今回は、小紫市長に取り組みについての報告を最後まで聞いていただき、講評もいただきました。

全体集會終了後には、地区別の集會も行われ、今年度の活動の締めくくりとして意見交換を行いました。

セレモニーホール

紫芳の丘

家族葬なら「紫芳の丘」。いつでもご相談承ります。

イコマ イイク ヨウ

☎ 0120-15-1194 24時間
365日
対応

生駒市宮火葬場向かい。近鉄菜畑駅から徒歩5分。

環境対策型オフィス

太陽光発電 風力外灯 壁面緑化 雨水利用

★食品リサイクル
生駒市内の事業所から排出される食品残さを収集し、市運営リサイクル施設に運搬しています。

★一般家庭ゴミ収集 ★粗大ゴミ収集
★事業系ごみ収集 ★産業廃棄物収集

課外授業
生駒市内12小学校の4年生を対象に実施しています。

グリーンキャンペーン
電田川清掃、小さな親切運動で排出された廃棄物の収集運搬を行っています。

一般廃棄物収集運搬地域
生駒市
産業廃棄物収集運搬地域
奈良県・三重県・京都府 金鳳くすろ古物商

IKOMA EISEISHA (株)生駒市衛生社

生駒市北田原町1548-1
受付時間 AM9:00~PM4:00 **TEL0743-79-9031**

各地区の活動紹介

自分たちの地域は自分たちで守る

上町自治会

機動第四分団長

平田 和伸

私たちの住む生駒市には、消防組織として常備消防（消防本部及び消防署）と、第一から第四までの機動分団、女性広報指導分団（消防団）があります。

私が所属しています第四機動分団の管轄区域は、生駒市の北部（生駒北中学校・鹿ノ台中学校・上中学校エリア）で、閑静な地域です。

分団員は五十名で構成されており、日常は自分の仕事に従事しながらも災害予防活動、非常時の消防活動など、地域住民皆様の生命・財産を守るため活動しています。

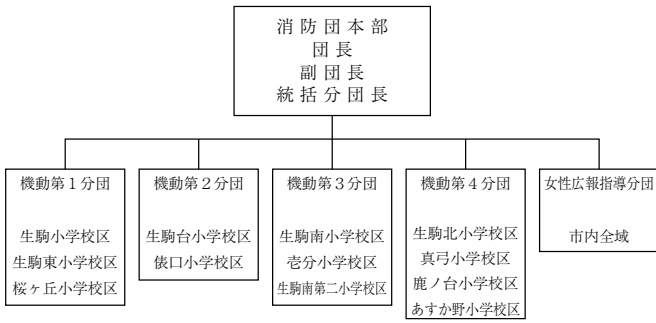
機動分団は、火災の際は延焼防止と消火活動を行い、常備消防隊帰還後も消火確認できるまで見守り、災害時には現場へ出動し、最小限に被害を食い止めるために活動します。

普段は、出動に備えるため月二回の放水訓練、ポンプ及び資機材の点検、地域の巡回

警備、団員個々の士気向上・改善のため操法大会への出場（操法とは、火災消火を想定した基本操作の正確さと速さを競うもの）、また、年末には歳末夜警として担当地域の夜間巡回警備を朝五時まで実施しています。

他に、地域の皆様方との協力活動として、自主防災会訓練への参加、地区夏祭り等の警戒警備も行っています。

現在の分団の悩みは、分団構成員の確保です。今後とも、地域のご理解とご協力をいただき、安全・安心な町づくりには貢献したいと考えています。



西・中地区土砂災害 防災訓練に参加して

前俵口町自治会長

上田 光男

私の住む町には、モチ川、竜田川、薬師堂川と大きな川が生駒山東麓から発して流れています。近年、異常気象に伴う大雨が全国各地で大災害をもたらししています。

ハード面の整備については行政に任せざるをえませんが、災害が発生した時にどのように対応するか、日頃の心構えは、家族それぞれがどのような行動するのか、考えていかなければならないと思います。



長月寺本堂(国宝)での防災訓練



防災訓練の様子

今回の防災訓練で住んでいるところの危険箇所がどこか、どこが安全なところかを知っていないと対応できないと感じました。

市内には土砂災害警戒区域が多くあることから、自分の家族の安全を守る原則は、自助努力で被害を受けないようにすることです。そして、自主防災組織の共助の前に、向こう三軒両隣が助け合うことこそが一番大切ではないかと思っています。

これからの自主防災活動の中で出来るだけ多くの人が参加し、共通する思いを持って事に当たらなければと感じた次第です。

大切な人を守る知識と技術を企業様・各種団体様(自治会・婦人会・学校・幼稚園・子育てサークル等)へ 当院職員(医師・看護師・リハビリスタッフ・管理栄養士・健康運動指導士など)が講習!

阪奈中央病院 出前講座

主な内容 一次救命措置、がん、認知症予防、小児アレルギー、介護予防講座、健康的な食事について、他



詳細は医療法人和幸会 阪奈中央病院「地域医療連携室」まで お問い合わせください。(受付時間:月～金9時～17時、土9時～13時)

0743-74-8650

西・中地区土砂災害 防災訓練を実施

中地区自治連合会長

森岡 文夫

昨年十二月五日に地区をまたがって土砂災害の危険が想定される自治会を中心に砂防訓練を実施しました。

中地区十三、西地区五自治会、また中地区民生委員・児童委員協議会、生駒市消防団機動第一分団の皆さん延べ九十八名に参加をいただいて、奈良県、生駒市から砂防・災害対策の講演と災害マップづくりを実施しました。

六自治会では午前八時過ぎから情報伝達、避難誘導、広報車による情報伝達等の訓練も行われました。
また、十一月七日には生駒中学校区地域ぐるみ児童生徒健全育成事業推進委員、桜ヶ丘小学校区・俵口小学校区民生委員・児童委員、PTA、



防災マップ作り (機動第一分団)



マップ作り (門前町自治会)



避難訓練 (辻町第一東自治会)

校園長先生等の皆さんで前記同様のマップ作りを行い、災害マップをより多くの方に参加をいただいて合体させ、生駒中学校区の校園の子ども達にも配布を予定しています。
実際に豪雨に見舞われたとき、広報車の拡声器では平常時でもほとんど聞こえません。平成二十六年八月二十日に発生した広島市の災害でも避難勧告が大幅に遅れました。土砂災害の発生は二十日午前三時からですが、前夜の十九時から異常な雨が降り続き広島市消防局から自主避難の呼びかけが行われていたといえます。警報が遅かったから自分や家族の命が守れなかったのでは済まされません。お住いの地域が豪雨にあったとき本当に大丈夫なのか、あなたの防災マップが必要ではないでしょうか。今は自分の命は自分で守るといわれています。

自主防災会発足に伴う 諸行事

東生駒自治会長

原田 保司

本年度、長年の課題でありました自主防災会が、七月十一日班長会にて可決成立致しました。早速自主防災会役員が中心となり十月十七日防災の集いと称し、生駒市危機管理課及び生駒市消防署の協力を得て、防災講習会と防災訓練を実施しました。何分、当自治会単独では、初めての自主防災会の講習・訓練という事で、余り時間を掛けずに出来るだけ沢山の方が参加しやすい方向にという意図もあり、心肺蘇生法及びAEDを用いた除細動は、各人がこの場で実施訓練をする事は、叶いませんでした。次回の訓練は、もう少し、いざという時に即応し易い様、この場で体験できる要素を取り入れたいと思います。

十一月三日の文化の日には、恒例の自治会懇親旅行と兼ねて阪神・淡路大震災記念人と防災未来センターへ研修に行ってきました。
設立の趣旨である『しなやかでやさしい、やわらかな人々、それでいてとても強く

て楽しい人たち。このような魅力のある人びとに支えられた、私たちのいのち、すまい、つながり、まち』を基本とした三大テーマであります(学ぶ・感じる・語り継ぐ)をしつかり体現でき、阪神・淡路大地震をタイムリーに知らない世代のお子様達も災害対策と災害時の助け合いについては十分の思いを募らせたのではないかと思っております。

自治会活動の基本は、地域全員が仲良く、共有する文化を育成し、いざという時に助け合う協力的なコミュニケーションを築くことにあると思います。地域の関係も希薄になりつつあると感じますが、ある意味自治会とは、個人情報との共用も必要な要素だと思います。こういった活動を通じて、必要な情報を共有し、お互いを助け合える土壌を育みたいと思います。



心感じる
おいしさは
見えないです

高山製菓株式会社

〒630-0101 生駒市高山町6785 ☎0120-6666-11 FAX0570-068-068

★ネット販売もご利用ください

文具・事務用品
事務機・スチール製品

**文具の
いなもり**

〒630-0257
奈良県生駒市元町1丁目3-19
TEL 0743-75-2808

印鑑・名刺特急仕上げ!!

印鑑・ゴム印・名刺
軽印刷の専門店

はんごさん21

株式会社 **いなもり**

奈良県生駒市元町1-3-19
電話 0743-71-6600

防災意識を高めるために

壹分町西自治会長
井ノ上 善太郎

壹分町西自治会では、三月の第二日曜日を防災の日と定め、防災訓練を年間行事として行っています。自主防災会を立ち上げ、地域の方が防災意識をより高めるためには、一年の中で必ず訓練を行うことが大事であるとの思いから活動しています。

前回は、大雨土砂災害をテーマに、子どもには大雨による増水の訓練、土砂災害警戒区域の住民対象には危機管理課より講習を受け、防災の日には奈良県郡山土木事務所、生駒市、生駒警察、消防本部、消防団の協力の中、総合防災訓練を実施しました。毎年訓練を行う中で、消防



団にはいつも協力のおかげをしており、私ですが、自治会員の中にも消防団員として活動されている人たちがいることがとても心強いです。

世代の違う家庭の交流が少なくなる中、防災に関して同じテーブルでの意見交流ができ、会員の相互理解のためとてもいい機会になると感じました。

毎年の訓練の中で、少しずつではありますが、初めて参加する会員さんがいて防災意識が広がっていると感じます。

さらにもっと多くの方が訓練に参加し、共助の意識が大事であることをもう少し理解していただくよう、役員一同、住民との交流を楽しみながら防災の訓練をして意識の向上を深めていきたいと思っています。



県外視察研修

北地区自治連合会
鹿ノ台西一丁目自治会長
袴田 攻

平成二十七年九月二十六日各自治会長三十三名と生駒市関係課職員三名が、奈良市防災センターと名張市桔梗が丘自治連合協議会へ視察研修に行きました。

防災センターでは、台風、地震、消火、煙避難体験を行い、実習後には防災の要点を受講し、防災知識、意識の習得と正しい行動を学びました。

桔梗が丘自治連合協議会では、概要について辻森協議会会長や役員から説明を受けました。その後の質疑応答では活発な意見交換がありました。

設立の経緯としては、桔梗が丘は昭和四十年代から入居が進み、平成十五年、桔梗が丘まちづくり委員会が発足、平成二十一年に名張市の指導により地区区長会と一本化し、桔梗が丘自治連合協議会を設立・二十四区、五千五百世帯、一万四千人の規模です。

設立目的は、豊かで住みよ

い街を創造するため、住民の交流を図り、地域のつながりを深め、住民が主体となって活力と魅力あふれる良好な居住環境及び安全、安心な生活環境の実現を目指すということです。

組織の特徴は、総会は最高議決機関、理事会は最高意思決定、執行機関で、さらに三委員会と六事業部から構成されているということです。

ビジョン具体化のため平成二十四年に推進チームを組織化し、お助けセンターの設置等七つのプロジェクトにチャレンジされています。

今研修会の感想としては、北地区も同様の高齢社会進展の中で今回の研修を活かし、市関係課と連携しながら地域活性化に向け、行動を起こす必要性を痛感しました。また、市の関係課職員、各会長間で研修成果、共通課題等、活発な意見が交換され、有意義なものになりました。



同窓会

面倒なことは全ておまかせ！同窓会の幹事を代行します
「会費×参加人数」で開催。前金等なし！費用はコレが全てです。

0120-38-2750 幹事代行 奈良 検索

株式会社エヌ・アイ・プランニング
幹事代行.com 奈良 生駒市小町446-1

葬儀の話をしよう。

事前相談にお越し下さい

もしもの時に慌てない為に
会館見学と葬儀費用のご確認
ご納得いただけるまでご説明致します。

ご来社・ご来館での事前相談は **完全予約制** です。

365日24時間いつでも対応しております。
お客様のご都合の良い日程でご予約ください。

電話かホームページからお申し込みください。

0120-421-444

CEREMUSE セレミューズ 検索

西地区自治連合会

小明台自治会長

右馬ノ 靖

今年の県外研修は、「リサイクルを考える」をテーマに泉南市にある(株)リバースを訪れました。同社は、リサイクルを行っている会社で、生駒市衛生社の紹介で訪問が決まりました。

まず、営業担当者から会社の説明を受けました。この会社は、色々な会社から機密書類を未開封のまま預かってタンクで溶解をしてトイレトペーパーとして再生処理をします。「泉」がつく地名は水が豊富で多くの製紙工場が集まっているそうです。しかし最近では地盤沈下を考慮して取水量を制限して不足分は一度使った水を再利用しているとのこと。

写真を見ていただければ10トトラック一台分の機密書類が箱のまま運ばれていくのがお判りでしょうか。トラックは入れ替わり入庫出庫をしますが、書類搬入時は一台分のみのみです。それ



は機密書類を放置しないためです。トラックの出入りの時間を決めており到着が遅れる場合などは連絡を取り合っているため、依頼した会社との信頼関係が築かれているとのこと。

あるエピソードを紹介されました。鉄道会社からの機密文書の箱を入れ溶解処理をしていたら「ドカンドカン」と音がしたので取り出して見たらなんと！レール片が入っていたそうです。それ程預かった箱は未開封のまま金属、プラスチック等すべて一緒に溶解処理をしてリサイクルすることです。預かった書類などがトイレトペーパーになる旅は別表のとおりです。

生駒市役所で使われています「生駒紙」や、コープなどで売られているトイレトペーパーの製造会社の欄を一度見てください。「(株)リバース」となっているかも知れませんよ。

中地区自治連合会

元町二丁目自治会長

中川 元二

終戦七十年、原爆被爆七十年目の広島が視察地でした。

原爆の悲惨さは、報道やコミック本の「はだしのゲン」などに、凝視できない惨状が描かれています。原爆資料館で、熱線で焼け焦げた中学生の小さな制服を見ると、少年少女たちの夢や希望まで一瞬にして奪ってしまう原爆の恐ろしさを改めて知りました。

その後、語り部の体験談を聴きました。その中で「自然災害と違って、原爆や戦争は人間がすること、なくすことが出来る」といわれました。

世界各地で紛争が起きていますが、この言葉に耳を傾け、核兵器廃絶や恒久的な世界平和の実現を願い、世論を盛り上げ続けなければならないと思います。

翌日は、平成二十六年八月二十日未明に土砂災害で死者七十五名と多数の負傷者や家屋を損壊した、安佐南区の災害現場を視察しました。山



から流れる普段は穏やかな谷川がある、よくある住宅地です。ただ、この土地は花崗岩が風化したマサ土が推積して出来た扇状地で、集中豪雨時に土砂災害のリスクを抱えています。

毎年各地で災害が起き、自然の脅威を思い知らされます。

インフラが整備され、砂防ダムや堤防などが出来ても安全ではないと認識して、被害の防止や、最小限に軽減するためには、住んでいる町の危険性を知り、環境や体力に合った命の危険を伴わない安全な状況下での避難先やルートなどを事前に確認して「我々の命は我々で守る」意識を高めることが重要だと感じました。

事前相談にお越しく下さい お電話かホームページからご都合の良い日程で御予約ください。(※事前相談完全予約制)

セレミューズ 秋篠 セレミューズ 奈良営業所 奈良県奈良市秋篠町1180-43 TEL (0742) 47-4444	セレミューズ 瑞光 セレミューズ 生駒営業所 奈良県生駒市桜ヶ丘2-46 TEL (0743) 75-3987	セレミューズ 矢田山 セレミューズ 大和郡山営業所 奈良県大和郡山市泉原町1-5 TEL (0743) 52-4444	THE BETTEI 家族葬専用会館 奈良県生駒市桜ヶ丘2-50 TEL (0743) 75-4477
--	---	---	---

まごころ葬儀 CEREMUSE (旧 公友社) 本社:奈良県生駒市元町1-6-12 生駒セイセイビル6F 0120-421-444 セレミューズ 検索

東地区自治連合会

月見ヶ丘自治会長

宇野 定宏

関市は岐阜県南部に位置する、刃物で有名なまちです。平成十七年に近隣二町三村と合併し、人口は九万一千人、面積は生駒市の約九倍あり、その形はロプスターの頭部(旧市域)と、二本のハサミ(山間部)を連想させる特異な形状をしています。

関市は、年々減少する人口、高齢化の波、加えて合併による問題の多様化に直面しています。こうした課題を克服するため、地域課題に応じたまちづくりが必要との認識のもと、「関市協働のまちづくり指針」を策定し問題解決に取り組まれています。

取組の第一段階は、小学校区毎に自治会を含む地域内の各種団体代表による「地域委員会」を設置し、これをまちづくりの核とするということです。

これに対し、市は、①地域づくり支援交付金の交付、②市職員の派遣の支援を行う。これにより、十五地域のうち、五地域に設置されています。



生駒市でも、既に自治基本条例は制定されており、市民自治協議会の位置づけも、自治会がその中核となっており、各種団体、行政との協働を積極的に進めないと、前進はおぼつかないと思われる。高齢化伸び率が全国でトップ級と自認し、より高い「地域力」を求められている。現在、生駒市も実効ある市民自治協議会の設置が迫られているのではないかと、今回関市への研修に参加して感じました。

市長との懇談会

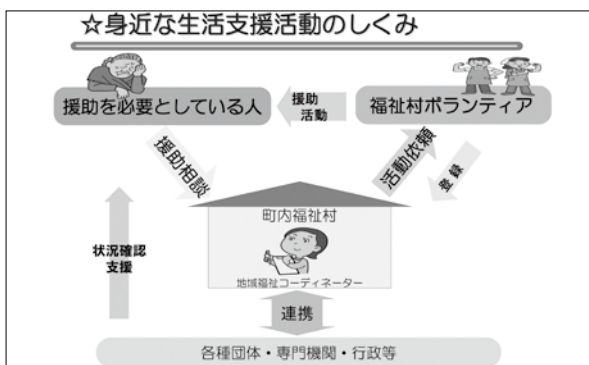
昨年十一月五日、市長と自治連合会役員の懇談会を開催しました。地域の課題を市と共有し、解決に向けて取り組んでいくことを目的に平成二十五年度から実施しています。

市長からマニフェストのビジョンである「みんなが創る楽しく住みやすいまち、いこま」の説明や今後の方向性をお聞きし、それについての意

自治会役員研修会

平成二十七年度の自治会役員研修会を昨年八月三十一日、コミュニティセンター文化ホールで開催し、神奈川県平塚市福祉総務課の木村知広氏に、「住民同士の支え合い」による「町内福祉村」の取組についてご講演いただきました。

町内福祉村は、日々生活する中で、ちょっとした手助けがほしい、あるいはほしい、といった時に住民同士が支え合える仕組みです。今回の研修を参考にしつつ、高齢化に向けた必要な取組み・活動を当連合会として、今後も考えていきます。



見交換を行いました。

役員からは、市立病院の運営方法や、通学路の安全確保、高齢者支援に向けた取り組みについてなど、多くの意見が出て大変有意義な時間となりました。

自治連合会では、市との情報共有の機会を通じて、連携をとりながら、地域力の向上に向けて取り組みを続けていきたいと考えています。

徹底した衛生管理で「美味」をお届けします。

すし・弁当・幕の内・仕出し料理専門店

A-ES C-S *受付時間* 午前9時~午後8時45分

あづまケータリングサービス 年中無休 株式会社 東祥

東生駒店・近鉄東生駒駅北へ500m

0743-75-3033 (代)

生駒市辻町53番地北畑ビル1F

国文都市地区中部(E地区)整地工事で近隣の子もたちと

ISO14001 環境マネジメントシステム 認証取得

環境に配慮する機械土木の専門企業

上武建設株式会社

KAMITAKE

本社: 奈良県生駒市北大和4丁目21番地の2
TEL 0743-78-7191 / FAX 0743-79-1321

大阪支店: 大阪府四条畷市さつきヶ丘19番6号
TEL 0743-71-0885 / FAX 0743-71-0885

各地区からの便り

「鹿ノ台いきいきホール」(新自治会館)がオープン

鹿ノ台北一丁目自治会長 井上 善夫

平成二十七年十月十八日、秋晴れの下、待ち望んでいた「鹿ノ台いきいきホール」の完成記念式典が挙行されました。

生駒市長始め、各関係者の祝意をいただき、関係者の努力の足跡をたどり、「わが街鹿ノ台」のDVDが放映される場面では、鹿ノ台住民招待席には、感極まって涙ぐむ方も見受けられました。

この新自治会館誕生の発端は、平成二十三年、生駒市の消防署統合計画による鹿ノ台分署の跡地利用問題でした。そして、様々な利用案から絞り込まれ、住民投票が実施され、住民の総意は新自治会館の選択でした。

早速、ボランティアからなる建築運営委員会が結成され、設計、デザイン、リフォーム仕様、什器備品に至るまで、手作りの挑戦が続きました。

立地も、「ふれあいホール」や公共機関、地元商店が連なる鹿ノ台の中心に位置し、完成後、気楽に立ち寄られる住

民が増加しています。

施設の利用状況ですが、一階の「交流サロン」は、ボランティアの笑顔に迎えられ、本格的なコーヒー、お茶を楽しむ住民で盛況です。遊具や絵本など揃えた「キッズ&シニアルーム」は、親子や祖父母と孫等が集い、笑いが絶えません。

二階の「談話室」は、グループ活動、展示会等に使用され、「情報広報コーナー」は、鹿ノ台の情報発信基地を担っています。

少子高齢社会に向けて、鹿ノ台自治連合会は活動目標に「信頼と協力で支え合う心豊かな地域社会の実現」を掲げます。「いきいきホール」は文字通り、その拠点として重要な使命を担います。



ゾーン30の活動について

東地区自治連合会長 藤澤 清二

「ゾーン30」は、生活道路の歩行者、自動車の安全な通行を目的に、ゾーン(区域)を指定してゾーン内の最高速度を時速三〇キロメートルに規制するとともに、規制標識のほか、ゾーン30表示、路面標示、路側帯等を整備することにより通過交通の速度、台数を抑制するものです。

東地区自治連合会では、東生駒月見町、月見町第一ガーデンハイツ、東葉畑二丁目、東葉畑二丁目(なばた幼稚園、東小学校区)の通園・通学路となっている)の狭い道路において、住宅地内の通り抜けをする自動車、二輪車等の抑制を図る道路対策を地域協働、協創で進めるため実施を検討しました。

東生駒駅周辺の住宅地の区



域では、平成二十五年から生駒警察・生駒市と協議し、平成二十七年一月七日から実施しています。

東生駒月見町周辺の住宅地の区域では、平成二十六年から生駒警察・生駒市と協議し、平成二十八年二月十五日から実施しています。

地域住民・生駒市・生駒警察、教育委員会・学校・幼稚園・東地区自治連合会で取り組み、一歩踏み出す事が出来ました。今後も地域のために協議を継続していきたいと考えています。



人と自然に優しい資源環境を
資源総合リサイクルセンター
製鋼原料・非鉄金属・ビン、カン選別処理・ペットボトル処理
関西メタルワーク株式会社
ISO14001認証取得工場
〒630-0226 奈良県生駒市小平尾町1491-1 TEL (0743) 77-6017-6045 FAX (0743) 77-6886
URL http://www.kansaimetal.co.jp E-mail info@kansaimetal.co.jp

仕出し・持ち帰り・食事
個室有り 36名様まで収容可能
祝事・法事 各種宴会承ります。
忠兵衛
0800-123-1233
近鉄アントレ生駒 専門店街 1F

奈良県自治連合会自治功労者表彰

平成二十七年奈良県自治連合会自治功労者表彰式が、昨年十一月十日に奈良ホテルで開催されました。

この表彰式は、住民自治組織の役員として、地域住民の福祉向上に貢献し、行政の円滑なる推進に協力された方々をたたえるものです。

松美台東自治会の綾部政浩会長、北小平尾自治会の細川一夫会長が奈良県知事表彰を、谷田町自治会の中谷義文

会長が奈良県自治連合会会長表彰を受けられました。



奈良県自治連合会研修に参加

一月二十二日、常任理事十二名(代理含む)で、御所市で行われた奈良県自治連合会研修会に参加しました。

午後の研修会では、帝塚山大学名誉教授の中川幾郎氏による「これからの地域住民組織」についての講演を聞きま

した。地域住民自治組織の重要性や、これから地域社会が取り組むべき課題、また、挨拶運動などを通じて面識社会をつくること、自治会の活性化につながるなどの話をお聞きしました。



日誌

九月	四日 第三回常任理事会 八日 南地区自治連合会市政研修会
十月	二六日 北地区自治連合会 四日 中地区自治連合会 五日 県外視察研修 六日 西地区自治連合会市政研修会
十一月	四日 北地区自治連合会市政研修会 二七日 第四回防災部会 三〇日 東地区自治連合会 三一日 県外視察研修
十二月	四日 第四回常任理事会 五日 (市長との懇談会) 中地区自治連合会市政研修会
一月	一日 第六回正副会長会議 二日 第四回編集委員会
二月	二三日 第五回常任理事会 二五日 第五回編集委員会 二六日 奈良県自治連合会研修会 三一日 第二回全体集会
三月	三日 第七回正副会長会議 九日 第五回防災部会 第六回編集委員会

★お知らせ

毎月一日に新聞の折り込みとして配布されている、「県民だより奈良」が新年度より広報「いこまち」と同様に、自治会で配布することになりました。

編集後記

今号では、今年12月4日に開催予定の生駒市総合防災訓練があることから、日ごろ身近に在りながらその活動内容や自治会との係わりがあまり知られていない、消防団の紹介もしていきます。
ご拝読いただき、消防団へのご理解が深まり、また読者ご自身の安心、安全な街づくりへの参加のきっかけになれば幸いです。

編集委員長 森岡 文夫
編集委員 池田 幸册
右馬ノ 靖
西野 秀男
山下 博史



キップ一枚から国内旅行・海外旅行・海外格安航空券

いこまツアーリスト

※お電話1本で予約、手配、発券ができます。※他社パッケージ旅行の予約ができます。※団体旅行、グループ旅行、個人旅行も迅速にお見積り致します。※各種保険も取扱っています。

【営業時間】
●月～金曜日 AM9:30～PM6:00
●定休日 土・日曜日、祝・祭日
☎(0743) 73-3636
生駒市小明町541-3

医療法人社団 松下会 エリクシール Elixir
平成28年秋 学研北生駒駅前開設

- 有料老人ホーム
- リハビリ特化型 デイサービス
- 訪問介護
- 訪問看護

医療法人社団 松下会グループ施設
白庭病院 (救急告示病院)
東生駒病院 (日曜夜リハ病院)
グランファミリア (介護老人保健施設)
居宅介護支援事業所
東生駒地域包括支援センター

ご入居に関するお問い合わせは、0743-70-0017
松下会介護後施設開設準備室 (白庭病院内) 宇野まで